

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。  
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。  
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。  
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

### ●はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



### 警告

- ・本製品は必ず使用エア圧 0.62 MPa 以内でご使用下さい。  
使用エア圧が低いと能力不足となり、高いと破損の原因になります。
- ・修理技術者以外の方は本製品の分解、修理、改造を行わないで下さい。
- ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体または物品への損害、その他のいかなる損害に関しても当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますのでご了承ください。
- ・使用前に各部に異常がないかよく点検して下さい。点検を怠ると本体の損傷、破損、ケガをする恐れや事故の原因になります。
- ・本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社までお問い合わせ下さい。
- ・本製品を安全に使用する為、使用環境に合わせて、保護メガネ、安全手袋、耳栓、安全帽、作業着等の保護具を着用して下さい。
- ・作業中は高速回転する為、手や指、安全手袋等が巻き込まれないよう十分注意して下さい。
- ・対象物がしっかりと固定された状態で作業をして下さい。対象物が不安定な状態で作業すると非常に危険です。



### 注意

- ・使用前、使用後は、必ずエアーツールオイルを注入して下さい。
- ・エアーツールオイルの注入が不十分であると作動不良の原因になります。
- ・エアーストックにエアチャックを取り付ける際は、必ずシールテープを巻いて下さい。
- ・テーパ状のエアーチャックは無理に奥まで締め付けしないで下さい。
- ・エアーを接続する時に本体のレバーを押さないように注意してください。  
不意に作動して商品破損、人体または物品への損害を与える恐れがあります。
- ・こまめにエアーツールオイルを注入する事により本製品を長持ちさせる事が出来ます。エアーツールオイルが切れると、回転時に発生する部品の摩耗、圧縮空気に含まれる水分によって内部の酸化等、本製品の破損の原因になります。
- ・切断直後のブレードや加工物は大変高温になっており素手で触ると火傷をする恐れがあります。
- ・ブレードを加工物に押し付けすぎるとブレードが折損し、飛散する恐れがあります。
- ・異常が確認された場合は、本製品の使用を中止し、お買い求めの販売店までお問い合わせ下さい。

## ● 各部名称・使用方法

本体全長：195mm

往復回転数：10,000bpm

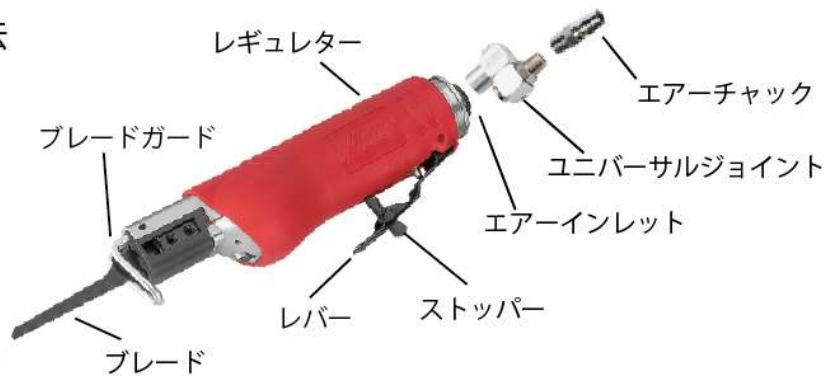
本体重量：0.56kg

刃/5本付き（穴なしタイプ）

エアインレット：1/4PT

ストローク：6mm

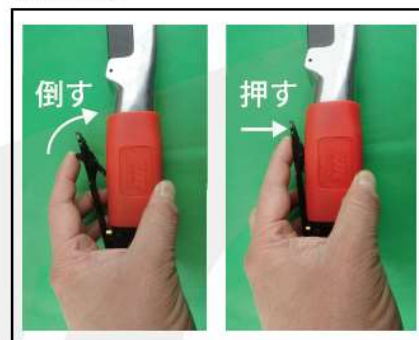
コレット差込：5mm



【写真1】



【写真2】



作業工程に関しては、整備書などを確認し、よく理解してください。

作業工程が不明な場合は、作業しないでください。

※以下の作業は必ずエアーホースを外した状態で作業して下さい。

1. エアーチャックにシールテープ（別売）を時計回りに巻きつけ、エアインレットに取り付けて下さい。【写真1】
2. ストッパーを倒しながらレバーを押すと作動します。【写真2】  
（不意にレバーが押される事を防止する仕様です。）

### ● ブレードガードの調整

1. 左右の六角ボルトを付属の六角レンチで緩めます。【写真3】
2. ブレードガードを前後にスライドさせて適切な位置にします。【写真3】
3. 左右の六角ボルトをしっかりと締め付けます。【写真3】

### ● パイプの切断の場合

- ・パイプを切断する際はストローク量を差し引いたブレードの長さがパイプ径より大きくなるようブレードガードを調節して下さい。  
パイプの板厚は1.6mm以下として下さい。

※ブレードの長さよりパイプ径が大きいとパイプの内壁にブレードの先端が当たり破損する恐れがあります。【写真4】

### ● ブレード交換

1. 付属の六角レンチで、左右のボルトを緩めます。【写真5】
  2. ブレードを抜き、交換するブレードを奥まで差し込みます。
  3. 2. で緩めたボルトを付属の六角レンチで左右均等に締め込みます。
- ※交換用ブレードは別売の JTC3736 バイメタルブレード5枚入り又は JTC7745P ヤスリセットを御使用ください。

### ● 点検、メンテナンス

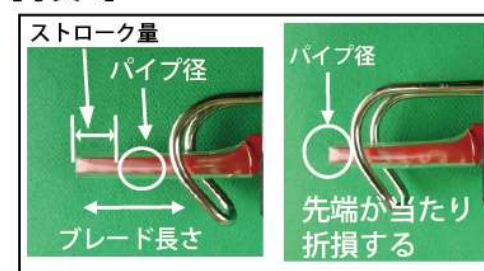
- (1) 使用前、使用後は必ずエアーツールオイルを適量エアインレットもしくは、エアーチャックより注入して下さい。
- (2) エアーツールオイルを注入したらエアーに繋ぎ空転させて内部にオイルが回るようにして下さい。
- (3) 使用しない時でも、定期的なエアーツールオイルを注入して下さい。
- (4) 本製品を保管する際は湿気のない乾燥した場所に保管して下さい。
- (5) 各部に損傷がないか確認して下さい。

・安全に使用する為、上記の点検作業を使用前や定期的、必ず実施して下さい。

【写真3】



【写真4】



【写真5】

